

赤江小学校だより



ちまちだ

赤江小学校は、開校 150 年
(明治 6 年 5 月 23 日開校)

5 月号その 2 令和 4 年 5 月 31 日

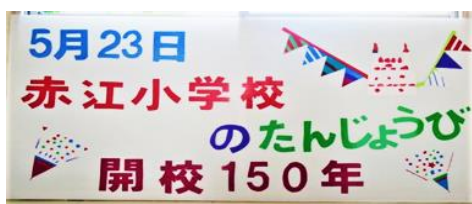
ひとみ輝き 笑顔と笑い声がこだまする赤江小学校

すすんで
あいさつする子
になろう

あきらめずに
がんばってみる子
になろう

自分もあいても
大切にする子
になろう

すすんで **あ** いさつする子
あきらめずに **か** んばる子
 え がおで
安心 学校生活が送れるように
自分も相手も大切にする子



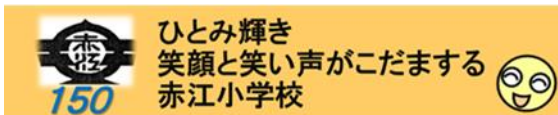
～5月23日、開校の日！～

赤江小学校は、開校 150 年を迎えました。開校の日である 5 月 23 日には、各学級で、担任が木造校舎や記念碑などの写真を見せながら、開校 150 年を迎えたことを話しました。(この時の資料は赤江小学校のホームページ内の「開校 150 年コーナー」でご覧いただけます。)

開校 150 年を記念する取組は、PTA 運営委員会や学校評議員会などで、皆様からのご意見をいただきながら形作っていきたいと考えています。学校だよりやホームページで進捗状況をお伝えします。

開校 150 年にちなんだ記事を紹介するコーナーの第 2 回は、「悲願の学校統合」と「校歌の制定」です。(「赤江教育百年誌」を参考にしています)

「悲願の統合、一村一校へ (その 1)」



「赤江教育百年誌」に、「幕末にはかなりの寺子屋があった。市誌によると、赤江は安来と並んで十四の寺子屋が数えられる。・・・赤江にはかなりの寺子屋があり、多くの子どもたちが勉学に励んだことは事実であろう。」とあります。教育熱心な土地柄であったことがうかがえます。



統合記念碑 (今もあかえっ子クラブ前に建っています)

明治 6 年 5 月 23 日に法雲寺本堂に東赤江、西赤江、上坂田、中津の四村連合の小学校が開設されました。当時は、他にも小学校が点在し、しばらくは別々に教育が行われていました。明治 22 年に赤江村が誕生しますが、学校の変遷もそれに軌を一にして小さい小学校が次第に統合され、やがて、東赤江、今津の 2 校で地域に即した着実な教育実践が進められていたようです。

そして、昭和 6 年、「悲願の統合」となる赤江村尋常小学校校舎が現在地に建てられ、ついに一村一校となりました。「17 名の教員と 600 名を超える生徒で新しい校舎への移転を完了したのは、昭和 6 年 11 月 9 日」と記録にあります。この時に建てられた木造校舎は、「赤江村国民学校」「赤江村立赤江小学校」「安来市立赤江小学校」と名称を変えながら、

現在の鉄筋の校舎が落成した昭和 52 年まで半世紀にわたり学び舎として使用されました。



昭和 6 年に現在の地に建てられた悲願の統一小学校。木造校舎は昭和 52 年まで使用されました。



「校歌の制定」～統合から 4 年後のこと

昭和 10 年 6 月、かねてより申請中であった校歌が文部省に認可され、松江中学に在職中の木島俊太郎氏の作詞と、島根師範の下野米氏の作曲による校歌が制定されました。多くの小学校では、戦後、歌詞などの関係で校歌を制定し直していますが、赤江では、一貫して「誠の道」が歌い継がれています。

東昇降口前の築山にある校歌碑は、開校百年ならびに統合四十年を記念し、昭和 46 年 2 月に建立されました。作詞者の木島俊太郎氏の直筆を刻したものです。校長室の書架には、この碑の裏面の下書きと思われるものがありました。開校百年を祝う当時の皆様の熱意が伝わってくる感じがしました。



「みのりゆたけき千町田の・・・誠の道を一筋に」という校歌三節は、児童職員保護者の総意により二十一世紀に生きる赤江小学校児童の信条にしたいと建立されたものです。

「千町田」～昭和 7 年に発行された国語の教科書に登場する風景

昭和 7 年に文部省から「サイタ サイタ サクラガ サイタ」ではじまる国語読本が発行され、国定教科書として全国の小学校で使用されました。「サクラ読本」と呼ばれ「日本で初めての国語の教科書」と讃えられることもあるこの教科書を編集したのは、安来市（広瀬町）出身の井上超先生です。

この国語読本の中にある「山ノ上」には「ツヅク タンボノ ソノ サキ ハ、 ヒロイ、ヒロイ ウミダッタ。・・・」という文章があります。この風景は、広瀬の山から「千町田」を眺めたものではないかといわれています。当時全国の小学生が、赤江が登場するこの教材で国語を学んでいたと思うと、誇らしい気持ちになります。



クラブ活動～地域の皆様にお世話になっております。

子ども達が楽しみにしているクラブ活動が始まりました。参加するのは、4～6年生です。今年は、「陶芸」「室内ゲーム」「しっくいアート」「料理」「囲碁」「グランドゴルフ」「スポーツ」「日本舞踊」「プログラミング」のクラブがあり、その内たくさんのクラブで地域の皆様が子ども達を指導してくださっています。ありがとうございます。



室内ゲームクラブ～昔の遊びを楽しみます



陶芸クラブ～お茶碗を作っています



囲碁クラブ～まずは囲碁のやり方から学びました



しっくいアートクラブ～早速、創作開始です

がんばりました～陸上大会

5月16日、安来市内の全5、6年生が集い、運動公園で陸上大会が開かれました。毎年開催される伝統ある大会です。コロナ禍のため開閉会式はなく無観客での開催となりましたが、子ども達はこれまでの練習の成果を発揮しようと張り切って参加していました。これまで練習に励んできた子どもたち。終わってみると、なんだかひとまわり成長した感じ、頼もしい感じがしました。これからの活躍も楽しみです。テントの設営や片付けのためにたくさんのPTA役員の皆様にご協力いただきました。とても助かりました。ありがとうございました。



〔入賞の記録〕 個人種目は6位、チームは3位まで

80mハードル走	6年女子4位 / 6年男子2位、4位	1000m走	5年男子4位、6位
100m走	5年女子4位 / 5年男子3位 6年女子2位、4位	400mリレー	5年男子Bチーム1位 6年女子Bチーム1位 6年男子Bチーム3位
600m走	5年女子2位、4位		
走り幅跳び	6年女子3位 / 6年男子5位	学校だより「ちまちだ」をカラーで ～ホームページに載せています～	
ソフトボール 投げ	6年女子5位、6位 6年男子2位、6位		



